

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成24年8月30日(2012.8.30)

【公表番号】特表2011-528230(P2011-528230A)

【公表日】平成23年11月17日(2011.11.17)

【年通号数】公開・登録公報2011-046

【出願番号】特願2011-518880(P2011-518880)

【国際特許分類】

C 1 2 N	15/09	(2006.01)
C 0 7 K	14/415	(2006.01)
C 1 2 N	1/15	(2006.01)
C 1 2 N	1/19	(2006.01)
C 1 2 N	1/21	(2006.01)
C 1 2 N	5/10	(2006.01)
C 0 7 K	19/00	(2006.01)
C 0 7 K	16/00	(2006.01)
C 0 7 K	14/575	(2006.01)
C 0 7 K	1/10	(2006.01)
C 1 2 P	21/02	(2006.01)
A 6 1 P	31/12	(2006.01)
A 6 1 K	38/00	(2006.01)

【F I】

C 1 2 N	15/00	Z N A A
C 0 7 K	14/415	
C 1 2 N	1/15	
C 1 2 N	1/19	
C 1 2 N	1/21	
C 1 2 N	5/00	1 0 1
C 0 7 K	19/00	
C 0 7 K	16/00	
C 0 7 K	14/575	
C 0 7 K	1/10	
C 1 2 P	21/02	C
A 6 1 P	31/12	
A 6 1 K	37/02	

【手続補正書】

【提出日】平成24年7月12日(2012.7.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

構造：

X - Y - Z、

式中、Xは未結合システィンを有する全長rPAPであり；Yは存在しないかまたは化学的リンカーであり、そしてZは化合物である

を有するコンジュゲート。

【請求項 2】

前記化合物が細胞ターゲティング・タンパク質である、請求項 1 のコンジュゲート。

【請求項 3】

抗体；ホルモン；修飾ホルモン放出因子；およびホルモン放出因子からなる群より選択される、請求項 2 のコンジュゲート。

【請求項 4】

前記リンカーが：G M B S；E M C S；S M P H；S P D P；およびL C - S P D P からなる群より選択される、請求項 2 のコンジュゲート。

【請求項 5】

前記リンカーがG M B S であり、そして前記タンパク質がd - 1 y s<sub>6</sub> - ゴナドトロビン放出ホルモンである、請求項 2 のコンジュゲート。